



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2020-2021 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

東京本郷ロータリークラブテーマ 「Move forward」

創立／平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局／〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話：03-3238-5350 FAX：03-3238-5352

インターネットホームページ：<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail：office@t-hongo-rc.gr.jp

例会：毎週水曜日 12 時 30 分 例会場：ホテルメトロポリタンエドモント 電話：03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長：松岡 浩 副会長：樺本健夫 会長エレクト：熊井 寛 幹事：篠崎陽一 会報委員長：林 一好

第 1381 回例会

2021 年 6 月 30 日発行 (No. 1327)

本日の例会

最終例会

点鐘：12：30 ～ 14：00

於：ホテルメトロポリタンエドモント
1F クリスタルホール

次回の卓話 (7 月 7 日)

「新旧会長挨拶」

松岡 浩 直前会長

熊井 寛 新会長

6 月 23 日 第 1380 回例会報告

第 6 回クラブフォーラム

「2019-2020 年度

余剰金使途について②」



会長報告

1. 今年度も残すところ、2 回となりました。
本日は、クラブフォーラムを開催いたします。
テーブルに資料を配布いたしておりますので、
お目通しの程、お願い致します。
尚、クラブフォーラムでの決議については、6 月
9 日付で発信したご案内にあるとおり、前年度、
井田会長年度の持ち回り理事会において余剰金
使途については、次年度以降のクラブフォー
ラム等で余剰金使途を決議し、次年度以降の理事
会はその決議に従うものとする。と承認されま
した。その為、クラブフォーラムで決議をする
ことができます。

幹事報告

1. 本日 23 日「地区ローターアクト役員合同会議に私、
田上が出席します。
また、北分区全体次年度会長幹事が開催され、熊
井会長エレクト、星野次年度幹事が出席されます。
2. 6 月 24 日 野生司ガバナー年度 地区納めの会が
椿山荘にて開催されます。
松岡会長、河合会員、星野会員、田上にて参加致
します。
3. 8 月 20 日 Zoom 開催「ワークショップ」～職業奉
仕の実践その 1～をメール配信いたしました。
クラブで取りまとめて登録いたしますので、クラ
ブ事務局までご出欠を連絡してください。

4. 来週 30 日は最終例会となります。

点 鐘：12：30 終了時間 14：00

会 場：1F「クリスタルホール」会場が変更となっておりますので、ご注意ください。

尚、最終例会終了後に今年度の集合写真を撮影いたします。

3F 写真室へ移動しての撮影ですので、15～20分程度お時間をいただくかと存じます。

出 席

会員数：49 名 出席数：23 名 欠席数：11 名

出席免除者数：5 名 特別措置出席免除者数：10 名

出席率：67.65%

6 月 2 日修正後出席率：73.33%

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

* 松田秀明会員

誕生日祝い、ありがとうございます。レストランの時短営業や酒類の提供制限など、厳しい状況が続いておりますが、是非、皆様のご利用をお待ちしております。

* 市河久和会員

妻の誕生日祝いありがとうございます。当日は娘のサプライズ企画があり、リクエストが採用されて、なんと妻の来し方の紹介と大好きな曲が NHK ラジオでオンエアされ、妻は大喜びでした。それは良かったのですが、その紹介の内容はまるで母子家庭のようで、夫である私の存在が全く感じられなかったことと、それを家族が誰も気付いてくれなかったので、私は少し傷つきました。



* 飯塚貞子会員

誕生日祝い、ありがとうございます。ビジネスもプライベートも今年一年頑張ります。

* 松下和正会員

家内の誕生日祝い、ありがとうございます。いつも仲良しですが、三人の孫のお守大変です。

* 三浦謙吾会員

先日、初めてゴルフで 90 を切ることができました。89 でした。継続して良いスコアを出せるようになります。

ニコニコBOX

35,000 円

累 計

773,130 円

「ロータリアンゆえの“あれこれ” 「ハガキ」コミュニケーション」

近藤博隆会員

会員の皆さん、変わりありませんか。新型コロナ脅威のニュースが続いており、いつものように気軽に例会でお会いできませんね。ひょっとして、私自身が欠席続きだからでしょうか？

私が高齢期真最中なので、時折、深澤会員、原田会員から電話をかけていただきました。毎週の例会で気軽に（元気で何となく楽しい）にしてきたのですが、「コロナつまずき」と言っておきましょう。私流しですが、テレビやマスコミ報道で「コロナ、コロナ」と聞いたり、見ていて、今、私の耳のせいでしょう。「コロナ」が「クルナ」と聞き取れるのです。

だから、楽しみにしている我がクラブ例会活動の関連活動としてクラブ週報で思いを交じあわせませんか、考えてみませんか。コミュニケーションの手段がどんどん多種多様に變化し続けているのですが、新しいものが無くても不便は感じていません。

最近、ご縁のある方々からの「その後元気？」と確かめていただくとき「ハガキ」の親しみを感じています。そういえばハガキは紙面に限られているので、どのように要件を表現できるのか、書きは始める前に反射的に思いを巡らせているのです。

「ハガキ」ゆえに決まり文句とか、ご挨拶文脈で悩まなくて済むのです。郵便業務に携わっておられる皆さん、“ご苦労様”ありがとうございます。

以上

